

第3回 日本海洋人間学会 学会大会 (第1報) - 2

- 期日：2014年9月27、28日
- 場所：東京海洋大学品川キャンパス白鷹会館
- 交通：JR品川駅下車港南口より徒歩約10分、モノレール天王洲アイル駅より徒歩約10分

==プログラム予定==

第1日目：9月27日(土)
10:30 受付開始
11:00～12:30 研究発表、実践報告
昼食
13:30～14:10 基調講演
14:20～16:10 シンポジウム
16:15～17:45 研究発表、実践報告

18:00～20:00 懇親会 (大会会館食堂)

第2日目：9月28日(日)
09:00 受付開始
09:30～12:00 研究発表、実践報告
昼食
13:00～13:50 第3回日本海洋人間学会総会
14:00～15:50 シンポジウム
16:00～16:15 優秀論文賞等表彰式

■大会事務局

〒108-8477 東京都港区港南 4-5-7
東京海洋大学内「日本海洋人間学会」
TEL/FAX: 03-5463-4276
E-mail: jsmta@jsmta.jp
URL: http://www.jsmta.jp
郵便振替口座名義：日本海洋人間学会
郵便振替口座番号：00150-6-429943
問い合わせは、E-mail をお願い致します。

大会にご参加の方へ

大会へのご参加は、下記の年会費および大会参加費を納めた本学会会員に限ります。本学会会員以外の方も臨時会員として、大会当日に参加費を納めることで参加することができます。なお、ご入会を希望される場合は、この他に入会金1,000円と年会費6,000円が必要となります。事務局口座への前納振込(期限：2014年9月17日)を推奨します。

	年会費	前納大会参加費	大会当日参加費
正会員	6,000円	3,000円	5,000円
学生会員	3,000円	1,000円	2,000円 (学生証を提示)
賛助会員	一口20,000円	1,000円	2,000円 (一口1名まで)
臨時会員	—	—	5,000円 (大会当日受付)

宿泊施設の手配について

宿泊施設の手配は大会事務局では一切行っておりませんので、個人にてご手配ください。

懇親会 (9月27日18-20時) にご参加の方へのお願い

懇親会費は下記のとおりとなっております。事務局口座への前納振込(期限：2014年9月17日)を推奨します。

	前納	当日
一般	3,000円	4,000円
学生	2,000円	3,000円

学会大会における発表形式・方法ならびに抄録原稿の作成・提出要領

学会大会の発表形式には、「研究発表」と「実践報告（事例、調査、視察、事業、活動など）」の2種類があります。いずれも「口頭」または「ポスター」にて発表を行うことができます。

抄録は、筆頭著者が本学会会員であり、なおかつ~~2014年8月25日~~ → 2014年9月1日までに年度会費と学会参加費を納入済みである場合のみ受け付けます。共同研究者については、本学会の会員であるかは問いません。

I. 抄録原稿の作成・提出要領

「研究発表」および「実践報告」、また「口頭発表」「ポスター発表」のいずれも、以下の書式・指定にて抄録を作成し、学会事務局へメール添付ファイルによって提出ください。また、書式（余白、文字数、フォント、行間など）は抄録参考例ファイル（ファイル名「jsmta3rd_abstract_sample.doc」）をご参照、ご利用ください。

1. 抄録サイズ：A4版縦置きによる2段組の半頁（1段）とします。余白は上下25mm、左右20mm設けて下さい。
2. 原稿文字数・行数：文字数は1000字以内、1行あたり25字×40行となります（Microsoft Wordの場合は、文字数と行数を21字・40行と指定すると、字数が25字となり、行数は指定通り40行となります）。また抄録には、規程文字数内で余白がある場合も、図・表および写真の添付を不可とします。
3. 文字種（フォント）：演題のみゴシック体、それ以外のキーワード、氏名、所属機関名、本文は、明朝体で記載して下さい。文字サイズは、全て10ポイントで記載して下さい。
4. 演題：演題は原稿の1行目から記載して下さい。
5. 氏名：演題の次行から記載し、（）内に所属機関名を記載して下さい。共同研究者がいる場合は同様の方法で連記して下さい。
6. キーワード：氏名の次行に発表内容を象徴する2～5個を記載して下さい。
7. 本文：キーワードの次行から記載して下さい。「研究発表」は目的、方法、結果、考察、結論等の項目名を必ず付けて本文を作成して下さい（原稿例を参照）。「実践報告」も適切な項目名を付けて本文を作成して下さい。
8. 原稿の取り扱い：抄録原稿は、原則として校正を行わず、そのまま抄録集に掲載しますので、完全原稿を送付して下さい。ご送付いただいた原稿は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
9. 抄録の送付方法：抄録原稿は、Microsoft Word等で作成したファイルおよびPDF形式に変換したファイルの両ファイルを学会事務局メールアドレス（jsmta@jsmta.jp）に送信して下さい。なお、送信メールの「メール件名」および「ファイル名」は必ず下記の例のようにお願いします。

例1 抄録 0a_海洋太郎

例2 抄録 Pa_海洋太郎

例3 抄録 0b_海洋太郎

例4 抄録 Pb_海洋太郎

※口頭発表→0（アルファベットのオー） ポスター発表→P 研究発表→a 実践報告→b

11. 上記の作成・提出要領に沿わない抄録原稿は、受け付けることができない場合がありますので、十分にご注意ください。

抄録メール送信締切日時：2014年8月24日 19時 → 2014年8月31日 24時

Ⅱ. 口頭発表の方へ

1. 発表者は会場到着後、ご自身の発表の前までに必ず受付を済ませてください。
2. 発表形式は、PowerPoint を使用した液晶プロジェクターによる一面映写を原則とします。また、発表中のパソコンの操作は、発表者の責任において行って下さい。
3. 前演者の発表が開始した後に必ず次演者席へお座り下さい。1 演題の持ち時間は、13 分（発表 10 分、質問 3 分）です。呼び鈴は 8 分に 1 回、10 分に 2 回、13 分に 3 回鳴ります。
発表時間を厳守して下さい。持ち時間の 13 分を経過した場合は、その場で発表を打ち切って頂くこともあります。
4. 発表用 PowerPoint 用ファイルは、受付に準備されている学会所定のパソコンにコピーしたのち、**必ずご自身で動作確認を行って下さい。**なおコピーはセッション毎に定められた日時にてお願い致します。日時については大会号等に記載されているものをご参照ください。なおプレゼンテーション用のパソコンは学会本部で準備したものを使用し、それ以外のパソコンは原則として使用できないものとします。パソコンのシステムは、Windows7、PowerPoint2010 となりますので、この環境で正常にファイルが動作するようご作成ください。
5. PowerPoint ファイルに動画を埋め込む場合は、AVI 形式、WMV 形式など、Windows7 環境下での PowerPoint2010 において再生可能であるファイル形式、なおかつ容量も極力少なくしたものをご使用ください。また当日は PowerPoint ファイルのみならず、動画ファイルの原本も合わせてお持ちください。学会本部でも動画ファイル形式や再生に関して幅広く対応できる準備を整えておりますが、万が一再生できない場合は何卒ご容赦頂ければ幸いです。

Ⅲ. ポスター発表の方へ

1. 発表者は会場到着後、ご自身の発表（指定質疑応答時間）の前までに必ず受付を済ませてください。
2. ポスターのサイズは、A0 版縦置き（1,189mm×841mm）の範囲内とします。
3. ポスターは、発表者の責任において掲示し、取り外して下さい。また発表者は、指定時間中ポスターの前にて質疑応答を行ってください。掲示ならびに取り外しの時間と場所、質疑応答の指定時間につきましては大会号等に記載されているものをご参照ください。
4. 掲示用のピンまたは磁石等は学会本部にて準備しております。